

# 9

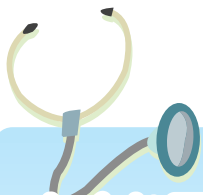
## 全身のアレルギー反応がおこったとき

じんましん、アトピーなどのアレルギーの病気は体の一部に出現しますが、全身にわたってアレルギー反応が起きる場合をアナフィラキシーといいます。

これは、生命に危険を伴う状態になる場合がありますので、迅速な対応が必要です。

### 観察のポイント

- アナフィラキシーの起こる可能性のあるときは、食物摂取のあと、はちに刺されたあとなどです。
- アナフィラキシーの起こる可能性のあるときに、以下の症状があればアナフィラキシーを疑っていきます。
  - ・皮膚のかゆみ、じんましん、皮膚の発赤
  - ・口の中のかゆみや違和感、嘔吐、腹痛、下痢
  - ・咳、呼吸困難
  - ・皮膚蒼白、冷や汗
  - ・手足の冷え、頻脈、低血圧、不整脈、ショック
  - ・不安、眠気、意識障害
  - ・眼球充血、流涙



## そんな時はどうするの？

### すぐお医者さんへ

- 食べ物によるアナフィラキシーは全身の強いアレルギー反応をおこします。上述のような症状が急激に出現しますので、すぐに受診しましょう。
- 何度もハチに刺されるとアナフィラキシーを起こしやすくなります。刺されたときの処置は、毒針を皮膚に残さないように、一気に取り除きましょう。
- その他の原因でおこるアナフィラキシーの場合も、軽症であっても常に症状の悪化に注意し、受診しましょう。



アナフィラキシーは軽症でも危険、症状が悪化するまえに受診しよう